

野外親子イベント開催

7月24日・8月14日フィールドアスレチック、8月28日地引網

コロナ期で野外イベントを我慢してきた子どもたち。今年こそは夏休みに親子の楽しい思い出を作ってもらおうと、フィールドアスレチック、地引網の3本のイベントを行い、合計36世帯50人の子どもたちが参加しました。



『教育費サポートブック』 2022年版発行

最新の奨学金や教育支援制度をまとめた『教育費サポートブック』2020年刊行版の情報を一部更新して4000部増刷し、ひとり親家庭に無料配布しました。

『だいたいぶだよ!基金』第四次《他団体支援》

ひとり親家庭を支援する18団体へ助成金をお送りしました!

コロナの影響で困窮するひとり親家庭を支援する全国の支援団体の応援ために設立された『だいたいぶだよ!基金』。第四次の公募では、北海道から沖縄までの46団体が応募され、厳正な審査の結果、18団体に合計金額16,224,130円を助成することを決定いたしました。

食料支援のほか、学習支援、交流会やセミナー、子ども食堂、相談事業など、幅広い支援で活用されています。

ご寄付のお願い

だいたいぶだよ!基金

全国でひとり親支援を行う団体を助成金で応援します。
詳細は4ページ下へ ※当団体へのご寄付は寄付金控除の対象となります。

ご支援のお願い

*当法人は東京都より認定特定非営利活動法人として認定を受けております。
当法人へのご寄付は寄付金控除の対象となります。

シングルマザーと子どもたちの笑顔としあわせのために ご支援をお願いいたします。

私たちの事業はさまざまな団体の協力、個人や企業からの寄付金によって支えられています。

今回のご寄付のほか、より多くの方に支援の輪を広げるために、ぜひサポーターになって私たちの活動を継続的に支えてくださいますよう、お願い申し上げます。

今回のみのご寄付

銀行振込・郵便振替によるご寄付

ご寄付をお振込みの際は、ホームページの寄付申込フォームでお名前・ご住所をご連絡ください。

ゆうちょ銀行

〇一九(ゼロイチキュー)店 当座 0152781
NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ
※振込人名の頭に「キフ」とつけてください。

三菱UFJ銀行

高田馬場駅前支店 普通 4536336
特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ
※振込人名の頭に「キフ」とつけてください。

郵便振替口座

00170-4-152781
NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ
※振替用紙に「寄付」とお書きください。

クレジットカードによるご寄付も受け付けています。

継続的なご寄付

マンスリーサポーターに なっていただけませんか?

●クレジットカードによるご寄付

マンスリーサポーター
月1,000円、3,000円、5,000円、10,000円

●ゆうちょ銀行の自動払込によるご寄付

毎月一定額をゆうちょ銀行の自動払込により、継続的にご寄付いただけます。
金額は毎月1000円から自由に設定いただけます。
詳細・お申込みは、ホームページをご覧ください。



しんぐるまざあずフォーラム HP
ご寄付のお願いページ

だいたいぶだよ!基金

コロナと物価高で苦しむひとり親家庭を
応援する団体の支援のために
皆様のお力をお貸しください!

郵便振替

記号番号 00160-9-588541
しんぐるまざあず・ふぉーらむだいたいぶだよ!基金口

ゆうちょ銀行

〇一九店(019) 当座 0588541
しんぐるまざあず・ふぉーらむだいたいぶだよ!基金口

三菱UFJ銀行

高田馬場支店 普通 1931249
特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ



だいたいぶだよ!
基金HP

シングルマザーと子どもたちが生き生きらせる社会の実現をめざして

しんぐるまざあず・ふぉーらむ 活動レポート『2022年4月～10月』

single
mothers
for m
しんぐるまざあず・ふぉーらむ



理事長
赤石千衣子

コロナの長期化に物価高が子どもたちに深刻な影響

新型コロナの感染の長期化は、ひとり親家庭の親子に様々な影響を与えています。徐々にアフターコロナといわれ、景気と仕事も戻ってきています。しかし、一斉休校やマスク生活など学校生活の激変で子どもたちの不登校が増え、生活にも影響を与えています。

そんな中で、世界的な食料や燃料不足と円安による物価高が襲いかかってきました。先日私たちは物価高のひとり親家庭への影響調査を行いました。主食の米が買えなかった世帯が半数越えの56%、さらに文具や衣服・靴などを買えない経験をした方は8割に及びます。「子どもの靴を買い替えてあげられないため、小さな靴に足を入れて親指の爪が変形し膿が出てきた」という声もありました。「トイレを1回では流さ

ない」、「寒くても一室しか暖房をつけない」など涙ぐましい節約をしているひとり親がいます。寒くてお腹いっぱい食べられない生活はほんとうに心細いでしょう。

しんぐるまざあず・ふぉーらむはみなさまの寄付をいただき、2022年も食料支援を毎月2500世帯以上にお送りしていますが、まだまだ助けを呼ぶ声が多く、苦慮しています。

また新入学の準備もひとり親の肩にのしかかっているのです。子どもたちに「入学進学おめでとう!」と伝えてあげられるために、ぜひともみなさまの応援をよろしくお願いいたします。

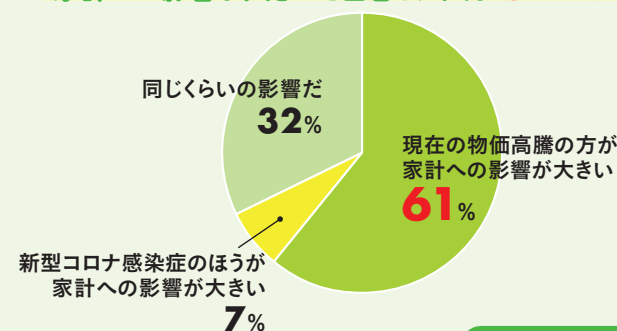
みなさまも、物価高でお暮らしは楽ではないかもしれませんが、願っているのは心苦しいのですが、ぜひともご協力いただければ幸いです。

「物価高に苦しむひとり親の暮らし調査結果」について記者発表を行いました ～親の食事を減らし、暖房を使わない、トイレを流さないなど、必死の対処～

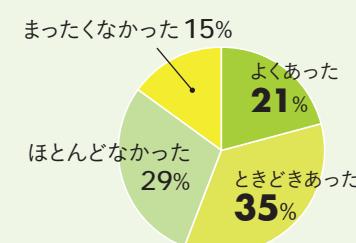
昨今の物価高を受け、2022年10月にひとり親家庭への影響を緊急調査し、2767人から得た結果を11月9日(水)にオンライン記者発表を行いました。

会見では、調査データをもとに具体的な暮らしの現状もご報告しました。
また、年末に向けて給付金の迅速な支給など、継続的な経済的支援の必要性を訴えました。

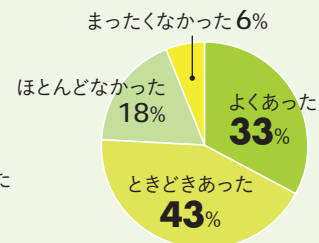
物価高の方が新型コロナより 家計への影響が大きいと回答した人が61%である



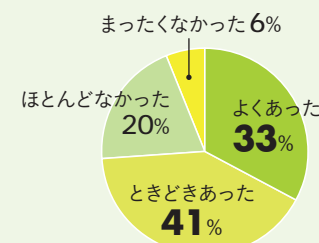
主食の米が買えないことがあった



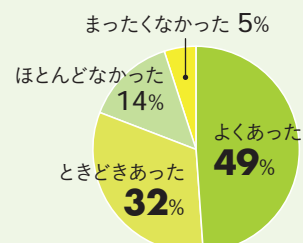
肉や魚が買えないことがあった



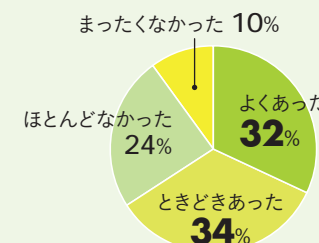
野菜が買えないことがあった



靴や衣類を買えないことがあった



学用品などが買えないことがあった人



その他にも...

- ・子どもの食事の量や回数を減らした 7%
- ・子どものおやつを減らした 36%
- ・大人の食事の回数や量を減らした 62%
- ・暖房をいれない 69%
- ・入浴回数を減らす 34%
- ・トイレを流す回数を減らす 19%
- ・電気料金の滞納 18.9%、ガス料金の滞納 17.4%、水道代の滞納 18.9%

\\ コロナや物価高で苦しむひとり親家庭の親子を応援したい! //

DAIJOUBU! 食料支援

4万超世帯にお米・食品・お菓子などの支援パッケージをお送りしました!

2020年4月よりコロナ禍で生活にお困りのひとり親家庭にお米や食品と安心を届けたいという思いからスタートした「DAIJOUBU! 食料支援」。食品提供の企業や物流などの仕組みを昨年に築いて、今年度からはさらにお届けする数を増やしました。

4月	2500世帯にお米5kg、冊子絵本、レトルト食品、パスタ&パスタソース、お菓子などを送付	8月	2510世帯にお米5kg、冊子絵本、レトルト食品、麦茶、スパゲッティ、パスタソース、コーン缶、栗ご飯の素、お菓子、子ども用靴下を送付
5月	2500世帯にお米、チャーハンの素、お菓子、麦茶、子ども用靴下、基礎化粧品、サブリなどを送付	9月	2508世帯にお米5kg、婦人用靴下、うどん、うどんだし、魚肉ソーセージ、ホワイトシチュー、ハヤシライスルー、サバ缶、お菓子、飲料、子ども用マスクを送付
6月	2511世帯にお米5kg、豚肉またはさんまのポーボー焼き、カット冷凍野菜、いちごゼリーを送付	10月	2500世帯にお米5kg、グラタンセット、マカロニ、とり五目御飯の素、海苔、牛丼、ホットケーキミックス、お菓子、飲料、冊子絵本、子ども用マスクを送付
7月	2511世帯にお米5kgまたは10kg、素麺、めんつゆ、牛丼、魚肉ソーセージ、ふりかけ、アイスの素、クッキー、コーヒー、スナック菓子、飲料、日用品、冊子絵本を送付		

食品支援パッケージを受け取られた方からのメッセージ

5月感想

- 娘は靴下に喜び、息子はお菓子に喜び、私は化粧品に喜び、食品もたくさん頂戴し、とても助かります。何をかうにしても、質や自分たちの好みより「一番安いもの」を優先しないといけない状況のなか、このような支援により、普段手が出ないものが我が家にきて子どもたちが喜ぶ姿を見るのがとても幸せなひとときです。
- 箱を開けた瞬間、キュンとしてしまいました。化粧品がたくさん入っていて、それをつけた瞬間は、不安とか、現実とか疲れを忘れることができます。



6月感想

- コロナと怪我で2月から5月までほとんど働けず、収入もなかった。いただいた手当等で子どもたち3人と何とかつなぐことができました。食料が無いのは、私は耐えることはできますが、育ち盛りの子たちだけでも栄養がつくものを食べさせてあげなくてはと、家財を売ってお金にしたりしていました。たくさんの食料、本当にありがたいです。
- 買い物に行くと悩んで買えない玉葱が入っていて、うれしかったです。食料品を送っていただいているので、その分、大学受験の準備費用に使わせていただいています。参考書類が本当に高い。いつの日か、恩返しできることを願って、ありがたかったです。
- 世の中の物がどれも値上がりし大変な毎日ですが、おいしいお米と野菜、魚のサンマをいただき、子どもたちがおいしそうにご飯を食べていると明日からも頑張ろうと思えました。



7月感想

- これから夏休みに入るので頼りにしていた給食もなくなりどうしようかと頭を抱えていた時だったのでお米10kgは見えて泣いてしまいました。お米があれば何とか食べるものはあると…本当に感謝しかありません。
- コロナの影響もあり、収入も減り、まだ子どもが小さいため、フルで働くなどの転職は難しく、夏休みの食費をどう節約するかばかり考えていました。食料品や日用品など、どれも本当に助かります。涙が出るくらいうれしかったです。
- 夏休みの学童のお弁当用にたくさんのおにぎりを冷凍用に作りました! なんとその日の夜、発熱しコロナ感染…学級閉鎖になっていたのも、やはり感染していました。39.3℃の中子どもたちのご飯作りは無理だったのでたくさんのおにぎりで助かりました。お米もそのほか食品も本当にありがとうございました。



8月感想

- 本当にお米が何より助かります。日用品に加え、食料品、水道光熱費までも値上がりし固定費が増加していく一方ですので、とにかく主食が安定するので本当にありがたいです。
- 夏休みも終わりに近づき、ますます食事の用意が苦しくなっていたので本当に助かりました。冷蔵庫の中にも何も無いといった状況だったので、パスタなどをいただけたのでしのげそうです。いつも本当にありがとうございます。

「コロナ禍におけるひとり親家庭の子ども等への緊急食料支援プロジェクト」(令和4年度厚生労働省「ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」)

しんぐるまざあず・ふぉーらむは、厚生労働省「ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」を実施する中間支援法人として認定されました。全国から応募のあった35団体のうち、第三者の選定委員会により助成対象27団体が決定されました。助成総額49,884,000円となります。各助成団体が地域と連携し、子ども食堂、パントリー、宅食事業等を通して、支援を必要とされるご家庭に食料を届ける事業に活用されます。

\\ シングルマザーのための就労支援プログラム //

就労支援

東京都ひとり親家庭支援センター

はあと

東京都より『東京都ひとり親家庭支援センター』を受託し、昨年10月1日より運営をスタートさせました。ひとり親家庭の生活相談や養育費相談、法律相談などを行う『はあと』、就業相談・就労支援・職業紹介などを行う『はあと飯田橋』の2拠点で、パソコン講習、ライフプランセミナー、コミュニケーション講座などを定期的に開催し、東京都のひとり親家庭の皆様を支えています。



高卒認定試験合格応援プロジェクト

きらりチャレンジ

母子世帯のうち、母親の最終学歴が中学校である割合は11%とされています。そうした母親の多くは、高校進学を望みながら、家庭の事情や、妊娠・出産であきらめざるを得なかった方々です。「国際ソロプチミスト東京-弥生」のご支援を受け、高卒程度認定試験合格を応援するプログラム『きらりチャレンジ』を4月にスタートさせました。22名の方の申し込みがあり、7月には4名、11月には1名が高卒程度認定試験を受験されました。



シングルマザーキャリア支援プログラム

未来への扉

日本ロリアル×しんぐるまざあず・ふぉーらむ

2016年にスタートした世界最大手の化粧品会社ロリアルグループ日本法人である「日本ロリアル株式会社」と協働で実施しているキャリア支援プログラム『未来への扉』は、今までに160名以上のシングルマザーが参加されています。過去2年に続きオンラインで実施されている本講座は今年度は9月～12月に開催、23名の方が受講されています。

ひとり親就業支援プログラム

すてきみらい塾

東京都委託事業

ひとり親家庭就業推進事業『すてきみらい塾』(東京都主催)は、コミュニケーション講座、キャリアデザイン講座、基礎からのパソコン講習など就業に必要な訓練を受講したあと、具体的な職業をめざした実践訓練を行い、就業から定着支援までを行うプログラムです。[シーズン1]は5月21日から、82人が学びはじめ、IT人材、コールセンター研修、在宅テレアポ、建築施工管理技士補、家事代行サービスなどを選んで訓練を受けています。[シーズン2]は50人が受講しています。就業コーディネーターがサポートするだけでなく、日常の困りごとにもメンターがサポートする画期的なプログラムです。



オンラインキャリア支援プログラム

明日に花咲く

東京スター銀行×しんぐるまざあず・ふぉーらむ

東京スター銀行としんぐるまざあず・ふぉーらむが協働して実施したオンラインキャリア支援プログラム『明日に花咲く』第4期は、オンライン講座として9月～11月に開講し、現在25名の方がキャリアアップのために、コミュニケーション、子育てや教育費、キャリアの棚卸し、シングルマザーの就職事情などの講座を受講されています。